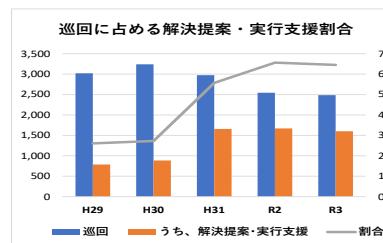


# 商工会創生プラン（平成29年度～令和3年度） ゆざわ小町商工会アクションプログラム成果報告書

※総合評価判定基準：戦略を構成する施策の評価結果に基づき、**Ⓐ**順調、**Ⓑ**概ね順調、**Ⓒ**一部未達成 の3段階で評価した

戦略1 育て・挑戦を支える商工会	総合評価	H29	H30	R1	R2	R3
			Ⓒ	Ⓒ	Ⓒ	Ⓑ

特に令和2～3年度は、コロナ禍というこれまでに経験したことがない環境下での個社支援を実施。緊急施策等活用を促しながら、解決提案・実行支援に取り組んだ。事業承継やICT活用等経営課題に向き合うとともに、WEB商談会等販路拡大を支援した。



戦略2 プロ集団の商工会	総合評価	H29	H30	R1	R2	R3
			Ⓒ	Ⓒ	Ⓐ	Ⓐ

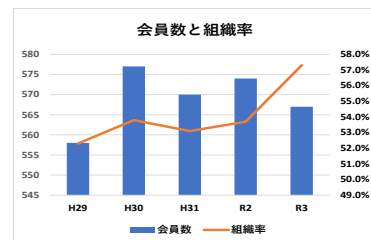
自ら考え、行動できるプロの商工会職員を育成するため、自発的能力開発を目指す「成長プラン」作成や、WEB研修受講、チーム支援や職場内OJTに取り組んだ。持続的成長を促し、実効性を高めるため、「業績評価・能力評価」が機能、定着した。



戦略3 事業者が主役の商工会	総合評価	H29	H30	R1	R2	R3
			Ⓒ	Ⓒ	Ⓑ	Ⓑ

アクションプログラム進捗状況や委員会協議結果の理事会報告、職員会議等を通じて役職員の理解度が深まった。

廃業者が増加傾向にある中で、新規加入に取り組んだ結果、組織率は平成29年度末に52.3%だったものが、令和3年度末には57.3%となった。



戦略4 機動的・効率的な商工会	総合評価	H29	H30	R1	R2	R3
			Ⓒ	Ⓐ	Ⓑ	Ⓑ

入居する湯沢市皆瀬庁舎の建替計画の機会を捉え、皆瀬支所の本所への統合に向けたアンケート調査や地区懇談会を実施。理事会審議を経て、令和3年度通常総代会にて令和4年度末までの統合が承認された。令和5年度以降を見据えて、指導員2名による本支所兼務体制を敷く。



戦略5 環境変化に強い商工会	総合評価	H29	H30	R1	R2	R3
			Ⓑ	Ⓐ	Ⓑ	Ⓐ

令和元年度に続き、令和3年度基準による財政シミュレーションを実施。中長期財政運営を念頭に将来予測に取り組んだ。コロナ禍における地域振興等事業縮小の機会を捉え、安定した商工会運営を維持するための自己財源と、旧雄勝支所会館処分に伴う引当に取り組んだ。

